

## ② 駅前広場整備事業



**どんな事業？** 駅利用者の利便性向上のため、バス・タクシー乗り場など駅前広場の配置を見直すとともに、誰でも気軽に立ち寄れる公益施設の整備を行います。



### 富士駅北口駅前公益施設にはこんな機能が入ります！

#### スタディ＆ワークコーナー【1.5F】



静かな環境で勉強や仕事ができるスペースです。放課後の自習や、テレワークなどご利用ください。

#### ブック＆カフェ【2F】



コーヒーを飲みながら本を読んだり、ゆったりくつろいだりして、思い思いの過ごし方ができるスペースです。様々なイベントや講座も開催する予定です。

#### ものづくりSTEAMラボ【2.5F】



3Dプリンターやレーザー加工機など、様々な機器を設置し、子どもから大人まで誰でもものづくりやデジタル技術を体験できるスペースです。

#### キッズスペース【3F】



子どもたちが楽しく安全に遊んだり学んだりすることができるスペースです。

本施設も令和10年度中のオープンを目指して設計を進めています。

【発行】 富士市市街地整備課  
Tel: 0545-55-2797  
Mail: to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp

公益施設設計者による設計  
コンセプトの説明動画はこちら



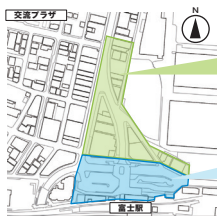
みんなで作る  
**エキキタ**  
Let's get started.  
エキキタ通信 Vol.9  
2024 Autumn

## 富士駅北口リニューアル

未来へつづく、終わらないまちづくりの、はじまり。



## 富士駅北口のリニューアルに向けて 2大プロジェクトが進行中！ 市街地再開発事業 × 駅前広場整備事業



### ① 市街地再開発事業

施行主体 **再開発組合**  
(エリア内の宅地の所有者等を有する者による組織)

既存の建物を取り壊し、建物の更新を行うほか、道路や広場を整備します。

### ② 駅前広場整備事業

施行主体 **富士市**

駅前広場（ロータリー等）を再整備するとともに、新たに公益施設を建設します。

### 再開発組合インタビュー

## 誰もが夢と誇りを持てる 富士駅北口へ

理事長の大石眞行さんと事務局長の森佑司さんにお話を伺いました。



### — 事業のこれまでの経緯と、これからの動きについて教えてください。 —

大石さん

平成21年に地元有志によるまちづくり勉強会を開始しました。地元住民がまちの将来ビジョンについて話し合いを重ね、平成28年に現在の再開発組合の母体となる再開発準備組合が発足しました。令和4年には再開発事業が富士市の都市計画の中に位置づけられ、令和5年に県から再開発組合の設立認可を受け、現在に至ります。

森さん

現在は、権利変換計画の認可手続きに向けて、地権者さんと調整を進めています。権利変換計画が認可されますと、いよいよ来年から建物の取り壊しが始まります。令和10年度のオープンを目指して、各種手続きを進めているところです。



大石眞行さん

再開発エリアに事務所を構える「富士タクシー」の取締役を務める。平成25年からまちづくり勉強会に参加し、現在は再開発組合の理事長を務めている。

### — 印象に残っている富士駅北口の思い出はありますか？ —



大石さん

今はもうなくなってしまったのですが、お気に入りのインドカレー屋さんがありまして、そのカレーが本当に大好きでした。そのカレーを食べるために市外から富士駅にやってくるお客さんもたくさんいました。他にも美味しいものを食べられるお店が多かったため、富士市に出張や転勤が決まると喜ぶ人も多かったんですよ。

森さん

バレーやイトーヨーカドーがあった時代はまさに全盛期でした。自分もそうでしたが、みんながショッピングを目的に富士駅前に来ていたから、映画が好きなので、バレーの映画館もよく利用していました。

### — どのような想いをもって事業に関わっていますか？ —

大石さん

誰もが夢を持てる富士駅前にしていきたいです。広場で定期的にイベントを開催できたり、まちなかで語りずきや音楽ライブが日常的にできたり、駅前を利用する人々にとって、使い方の選択肢が多くある環境を作ることが重要だと思います。それと、人を呼び込むの一番強いのはやはり「食」だと思うので、「富士駅に行けばこれ食べられる！」という美味しいお店を誘致したいです。

森さん

市民の皆さんが、「富士」という名前に誇りを持てるような富士駅前にしていきたいと思っています。今でも、富士山を見るために富士駅前に訪れる外国人観光客は沢山います。新たに建てる再開発ビルは現在の建物より西側に配置して、駅北口から富士山が見えるように設計しています。場所のポテンシャルを最大限に生かしたまちづくりを進めていきたいです。建物も建てても、それを「使う人」がいなければ賑わいは生まれません。駅前広場にできる公益施設なども連携しながら、これまでとは違うプロモーション方法を考えていく必要があると思います。市民の皆さんにはぜひ、駅前を利用し応援していただきたいですね。



森佑司さん

再開発組合の事務局長を務める傍ら、プライベートでは「古藪荘に親しむ会」の会長、「富士の山」ビエンナーレや「エキキタテラス」の実行委員などを務めている。

## ① 市街地再開発事業



**どんな事業？** 宅地所有者の方々によって構成される再開発組合が主体となり、老朽化した建物の更新や周辺道路の再編を行います。建物配置を工夫することで、駅北口からの富士山眺望を確保しており、令和10年度の完成を目指しています。



### どんなお店が入ってほしい？

1・2階はテナント（お店）を誘致します。QRコードから、駅前にあったらいいな...と思うお店を教えてください！



### 富士駅前に専門学校！？

1階東側には、教皇教皇命士を育成する専門学校の開校を予定しています。関東圏で専門学校を運営している「学校法人東洋育英会」と連携し、令和11年4月の開校に向けて準備を進めています。

